

疳の虫

患者様情報

来院されるまでの症状

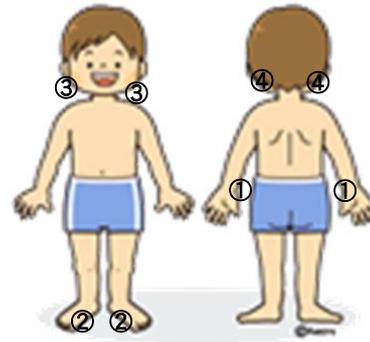
- ・生まれたときから寝ぐずりがあり、少しの音でも反応して、とても神経質だそうです。
- ・昼寝の時でも夜でも眠る前に泣き出してしまいます。
- ・いきなり大声になったり、白目をむいたり、エビぞりになったりしてしまうそうです。

患者様	4か月 男子
初診	2016年 6月
既往症	なし
他の症状	手足の冷え、頭部の熱感、身体の筋緊張

四診と経過

■ 診療（診断と施術）

- ・とても手足が冷えていましたが、頭部は熱がこもっているようだったので、気血のめぐりを良くすることと、身体に力が入ってしまいがちなので筋緊張をとることを優先に施術しました。
- ・小児用の鍼で力がないところを補う施術をメインに行いました。
- ・特に頭部は熱感を取り、上がっている気を散らすように、また眉間と目尻の青筋をとるよう鍼を施しました。



■ 初診後の経過

- ・3回目の治療で、冷えは足先のみ少しあるだけとなり背中、肩回りの緊張も取れていました。青筋も目立たなくなりました。
- ・寝ぐずりは1時間半だったのが徐々に短くなり今は長くても30分と短くなりました。
- ・4回目の治療では冷え、寝ぐずりはほとんどなくなりあまり飲まなかった母乳もよく飲むようになりました。

使用した主要なツボ

- ①太淵（タイエン） ②太白（タイハク）
③翳風（エイフウ） ④完骨（カンコツ）

■ ひとこと添えさせていただきます

- ・現代医学では「小児神経症」と呼ばれる一つです。痲癩を起したり原因不明の夜泣き、奇声をあげるなどの異常に興奮しやすくなっている子供の状態をいいます。特徴として、眉間や目尻に青筋が立つ、髪の毛が逆立つ、食が細い、眠りが浅い、キーキーをよくあげる、などがあります。こうした症状や特徴は子供が小さいうちは多かれ少なかれ見られますが、成長するにつれて治まるので過度に心配しすぎるのもよくありません。
- ・疳の虫がある子はあらゆることに対して敏感なので、出掛けるときは人が少ない時間帯や場所を選んだり、夜中出歩かない子供の前で夫婦喧嘩をしないなど、過剰に刺激を加えないようにしましょう。
- ・大人と同じで鍼灸で全身の巡りがよくなり、バランスが整うと自然と穏やかな表情になってきています。そうした変化を見逃さずご一緒に取り組みましょう。